

## 2 地域経済の好循環創出

◎：新規 ○：一部新規

### 県内産業の稼ぐ力の強化

適切な価格転嫁と生産性向上により県内企業の持続的な賃上げを実現するほか、スマート技術をフル活用した「高品質・高収量・高効率」な農業を推進していく

#### ◎ ① 経済好循環に向けた持続的賃上げ実現事業費

8,586万円（産業労働観光部）

価格転嫁の促進

生産性向上の支援

##### ア 商工会・商工会議所の取組支援

- ▶ 経営指導員等の指導力向上や中小企業支援のための専門家派遣の取組に対して助成

##### イ 中小企業団体中央会の取組支援

- ▶ 団体交渉等支援のための専門家派遣の取組に対して助成

##### ウ イノベーションエコシステム※の推進

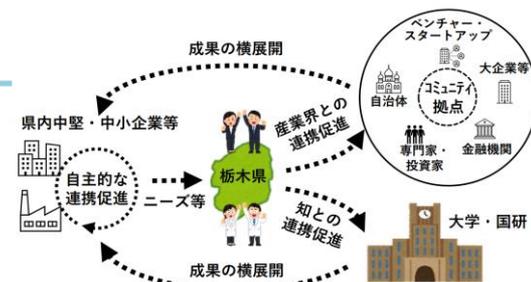
- ▶ 県内中堅・中小企業が抱える課題の解決に向け、東京圏のコミュニティ拠点等を通じた企業間の交流・連携や、大学等が保有するシーズとのマッチングについて県が主導的に支援
  - ▶ 企業・大学・試験研究機関等が連携して取り組む新たな技術・製品の開発に対して助成
- ※イノベーションエコシステム…産学官金等の様々なプレイヤーが相互に関与して絶え間なくイノベーションを創出する環境・状態

##### エ 半導体人材の育成・確保

- ▶ 県内大学・高等専門学校 of 学生や若手技術者を対象として、半導体関連企業の現場見学会や技術研修を開催

##### オ 生産性向上をリードする人材の育成

- ▶ 各企業において生産性向上を推進する人材を育成するため、産業技術専門校に、生産工程の最適化やDXの導入によるコスト削減効果を検証する「生産性向上支援コース」を新設



▲イノベーションエコシステムプロジェクト支援事業のイメージ

### 令和6年度2月補正予算における関連事業

#### 1. とちぎ賃上げ加速・定着事業費

5億8,000万円（産業労働観光部）

- ▶ 5%以上の賃上げと企業内男女間格差の是正に取り組む中小企業等に対し、支援金を支給

支援金額	従業員1人当たり5万円
支援上限額	1事業者当たり100万円（最大20人分）

## 2 地域経済の好循環創出

◎：新規 ○：一部新規

### 県内産業の稼ぐ力の強化

#### ○ ② とちぎ次世代スマート農業・農業DX推進事業費

1億2,763万円（農政部）

##### ア ◎とちぎ次世代スマート農業推進センターの設置

- ▷ スマート農業技術を活用できる人材を育成するための推進拠点の設置に向けて準備

##### イ ◎スマート農業技術に適した品種等の開発

- ▷ 水稲・いちご等の新たな品種開発を進めるために必要な分析機器等を導入

##### ウ ◎畜産業・水産業のスマート化

- ▷ 牛の栄養状態をAIで判定するシステムや、アユ・マスの養殖における自動給餌システムについて、民間企業との連携による技術開発を推進

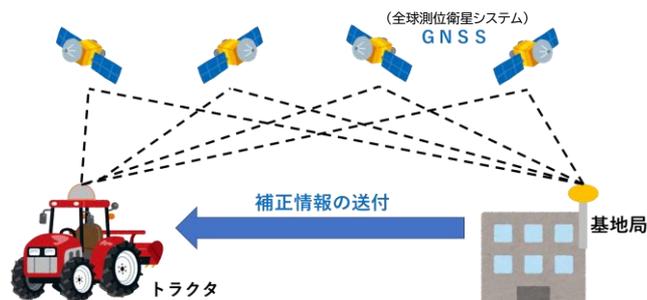
##### エ ◎スマート農業団地モデルの創出

- ▷ スマート農業による高品質・高収量な生産を実現する団地の形成に向けた取組を支援し、若者等の担い手の新規参入を促進

##### オ ◎通信環境の整備促進

- ▷ 市町等によるRTK基地局※の効率的な整備につなげるための計画を策定

※RTK基地局…地上に設置して衛星からの位置情報を補正することにより、スマート農機による作業精度を高めることが可能



▼1か所に集約された園芸ハウス群の例  
(スマート農業団地のイメージ)



## 2 地域経済の好循環創出

◎：新規 ○：一部新規

### 国際力の強化

新たな外国人雇用制度や国際情勢の変化に的確に対応するため、外国人材の確保・定着に向けた支援を強化するほか、官民連携による国際化推進体制を整備していく

#### ◎ ③ 外国人材活用強化事業費

4,495万円（産業労働観光部）

◎技能実習制度から育成就労制度への移行（R9年度予定）を見据え、県内企業における外国人材の確保・定着に向けた支援体制を強化

- ✓ 外国人材雇用に関する業務経験・知見が豊富なコンシェルジュ（2名）による相談対応、企業巡回
- ✓ 企業ニーズに応じたオーダーメイド型研修の実施

#### オーダーメイド型研修

- ・日本人向けコミュニケーション研修
- ・外国人向けビジネス日本語習得研修
- ・外国人向け日本企業での働き方研修 など

#### ▼技能実習制度と育成就労制度の概要

	技能実習	育成就労
主な目的	国際貢献	人材育成・確保
在留期間	最長5年	3年で「特定技能」水準の習得が必要 特定技能2号になれば在留期間上限なし
資格要件	不要	初級レベルの日本語試験合格・講習受講が必要
勤め先の変更（転籍）	原則認められず	同じ分野であれば本人の希望で可能 もとの職場で1～2年の労働等が条件

▷ 高度外国人材※となる海外現地学生等を対象に、県内企業とのマッチングから就職・定着までを一体的に支援

※高度外国人材…研究者やエンジニア等の専門職や、海外進出等を担当する営業職などに従事可能な外国人材

#### ◎ ④ 職業訓練外国人支援事業費

357万円（産業労働観光部）

▷ 産業技術専門校における外国人訓練生の受入体制を整備するため、ニーズ調査を行うほか、訓練支援員の配置や体験講習の開催、校内掲示の多言語化を実施

#### ◎ ⑤ とちぎ戦略的国際化推進事業費

262万円（産業労働観光部）

▷ 県内産業の振興に向けて実効性の高い国際化施策を検討するため、有識者等による協議会を設置

## 2 地域経済の好循環創出

◎：新規 ○：一部新規

### 地域活性化の好循環

2050年とちぎカーボンニュートラル実現に向けた施策の戦略的な展開を図るほか、本県の特色ある地域資源を生かした取組を推進し、持続的な地域活性化につなげていく

#### ◎ ⑥ カーボンニュートラル推進事業費

23億6,171万円（環境森林部）

##### ア ○ 「とちぎカーボンニュートラル<sup>いちご</sup>15アクション県民運動」の推進

◎家庭における脱炭素型ライフスタイルへの転換を進めるため、うちエコ診断<sup>いちご</sup>の実施体制を強化

※うちエコ診断…環境省の公的資格を持ったうちエコ診断士が各家庭のエネルギー使用状況等に合わせて省エネ・省CO<sub>2</sub>対策を個別に助言・提案

##### イ ◎ 県内中小企業の脱炭素経営促進

▷ 中小企業向けS B T認定<sup>いちご</sup>の取得に対して助成

※S B T (Science Based Targets) 認定…企業が設定した温室効果ガスの排出削減目標値について、国際基準に合致していることを認証する制度

##### ウ 商用水素ステーションの整備支援

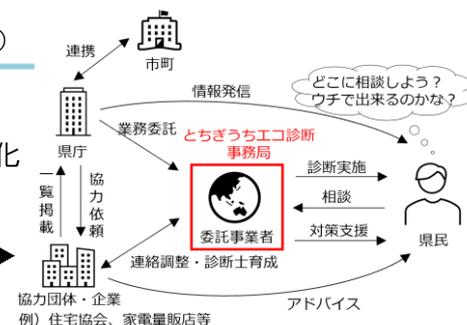
▷ 燃料電池自動車の普及促進に向け、補助対象を拡充（水素供給能力300Nm<sup>3</sup>/h未満の小規模な施設を追加）

##### エ ◎ 次世代型太陽電池の導入

▷ 県有施設にペロブスカイト太陽電池<sup>いちご</sup>を設置

※ペロブスカイト太陽電池…軽量で柔軟性があり、外壁面等の様々な場所に設置可能な次世代型太陽電池

うちエコ診断実施体制のイメージ▶



#### ◎ ⑦ 奥日光地域アクセス新モビリティ導入検討事業費

2,000万円（県土整備部）

▷ 自然豊かな奥日光地域へのアクセス強化に向け、環境にも配慮した新たなモビリティ（乗り物、移動手段）の導入を検討するための調査を実施

#### ○ ⑧ とちぎスポーツの活用による地域活性化推進事業費

7,094万円（生活文化スポーツ部）

◎県内プロスポーツチームと企業・団体・学校等の連携を促進するための相談窓口を設置

◎武道ツーリズムの推進に向け、武道団体・事業者を対象として観光客の受入態勢の整備に必要な取組を支援

#### ○ ⑨ 魅力ある中山間地域づくり事業費

800万円（農政部）

◎交流人口や関係人口の増加に向け、地域の特徴を生かした特産農産物を創出するための機械導入等に対して助成